



栃の木からの手紙

2018年 8月号



昨年から機械で4列ずつ播種をしている黒大豆。ハト害を免れて成長した大豆に合わせて何度か、4列ずつの機械除草を行っているが7月上旬、例年の様に雑草に覆われた。黒大豆の脇の草を1列ずつ刈り払い機で草刈りをして3日間掛かった。刈られた雑草は、その場で自然堆肥の循環に入ってしまった。

続けて大豆の根元に土を寄せる様に機械除草を数回行った。残った僅かな草は、手取り除草。例年に無く雑草の少ない黒大豆の畑(雑草は、早くから堆肥になっている)。

8月 葉月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6日： 広島原爆の日

7日： **立秋**

9日： 長崎原爆の日

11日： 新月 旧 7月 1日

12日： 御巢鷹山慰霊の日 (日航ジャンボ機墜落)

15日： 終戦の日

23日： **処暑**

26日： 満月 旧 7月16日



日常生活の中で自然界に触る十分に日々暑さ寒さに憂えていいのある生活に変えて行く方法。

7月22日(日曜日)朝から雨の降る日でしたが9時頃には雨が上がり昼頃には久しぶりの陽射しもあり、オホーツク高橋農場の自然農法畑で「お芋で花見体験」を行いました。



機会のひとつ。天気も自然界で、る訳ですがそれを受け入れて潤

2年目の参加者の方が、花器



作りに更に工夫を加えて手軽に愉しめる様にしてくれた事は素晴らしかったです。ありがとうございます。

